

2017年8月30日

## 「2017世界柔道選手権大会」で近藤亜美選手が銅メダルを獲得

8月28日(月)、ハンガリー・ブダペストで開催されている「2017世界柔道選手権大会」(8月28日～9月3日)に当社女子柔道部(監督:柳澤 久)の近藤亜美選手(48kg級)が日本代表として出場し、銅メダルを獲得しました。

なお、当社からは9月1日(金)にも、新井千鶴選手(70kg級)が出場します。

【大会結果詳細】※IJF(国際柔道連盟)ランキングは大会出場時点です。

### 近藤亜美選手(48kg級/IJFランキング3位) 銅メダル

3大会連続出場となった近藤亜美選手は、初戦(2回戦)のボウイソウ選手(アメリカ/同24位)に横四方固で一本勝、3回戦ではり選手(中国/同28位)に肩固で一本勝、準々決勝ではドルゴバ選手(ロシア/同14位)に小外刈で技ありを取り、優勢勝しました。準決勝はムクバット選手(モンゴル/同2位)と両者指導2でゴールデンスコア(延長戦)に入り、近藤選手に指導が入り、優勢負しました。

気持ちを切り替え臨んだ3位決定戦では、ニコリッチ選手(セルビア/同5位)に大外刈で技ありを取り、さらに上四方固で一本勝し、3大会連続のメダル獲得となりました。

### **[48kg級結果:35名出場]**

優 勝 渡名喜風南選手(日本)

準優勝 ムクバット・ウランツェツェグ選手(モンゴル)

3 位 近藤亜美選手(日本)、ガルバドラフ・オトゴンツェツェグ選手(カザフスタン)

以上



近藤亜美選手（対ムンクバット戦）



近藤亜美選手（対ニコリッチ戦）



3大会連続でメダルを獲得した近藤選手（右から2人目）

写真：アフロスポーツ